



生活と環境

生活環境課：0869-22-1899
リサイクルプラザ・おく：0869-22-3707
開館日 月・水・金・土
開館時間 9:00~16:00

地デジに関係した詐欺に気を付けてください

テレビ放送は、2011年7月24日までに地上アナログ放送を終了し、地上デジタル放送（地デジ）へ完全移行します。地デジは高画質、高音質に加え、便利なデータ放送などアナログ放送にはない魅力がいくつかあります。

しかし、消費者の地デジへの移行に関する知識不足につけ込んだ詐欺事件やトラブルが発生しています。

以下は今までに起きた事例です。急かされても、その場で慌てて契約や支払いをせず、事実関係を十分確認することが重要です。

悪徳商法の事例

【ケース1】地上アナログ放送を延長できると工事の勧誘を延ばせる業者が自宅にやって来て「総務省から派遣されて来て来た。地上アナログ放送が10年間延長できる工事を3,000円でやる」と勧誘された。

【ケース2】地デジ普及のため、業者が高齢の母の自宅を訪問し、「地デジ普及のために3,000円が必要。後日集金に来る」と説明されたが、信用していいのかわからない。

業者が高齢の母の自宅を訪問し、「地デジ普及のために3,000円が必要。後日集金に来る」と説明されたが、信用していいのかわからない。



その後、領収書の発行もなく、工事に関する連絡もない。

【ケース3】地デジ関係者を名乗って工事で現金を要求する業者が訪問し、「地デジの工事は9万円かかるが今なら5万円です。領収書は後から持ってくる」と言われ、現金で前払いした。しかし、

その後、領収書の発行もなく、工事に関する連絡もない。

デジサポと名乗る業者が事前の連絡なく訪問してきた。アドバイスらしきものやアンケートを受けたが、最後に費用を請求された。

お問い合わせ・相談先

デジサポ岡山
086-899-6060
受付時間 午前9時~午後9時
(土日、祝日は午後6時まで)

多重債務無料法律相談会

クレジット・サラ金などの借金（多重債務）問題は、法律の専門家の手助けがあれば解決できる問題です。放っておけば債務は増える一方です。一刻も早く解決策を見つけ、健全な生活に戻ることが何よりも大切です。

岡山県では、多重債務問題の解決を支援するため、弁護士、司法書士による「無料法律相談会」を開催します。予約は不要。独りで悩まず、勇気を出して相談してください。

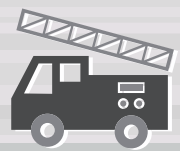
なお、生活環境課でも常時相談を受け付けています。

日時 1月15日（土）午前10時~午後3時
場所 岡山県消費生活センター（岡山市北区南方2丁目13-1 きらめきプラザ5階）

※契約書、通帳など借りに関する資料と源泉徴収票など収入に関する資料を持参してください。

お問い合わせ先
岡山県くらし安全安心課
086-226-7346
受付時間 午前9時~午後5時（土日、祝日を除く）

安全通信



瀬戸内警察署：0869-34-6110
消防本部警防課：0869-22-1492
予防課：0869-22-1493

警察安全情報

冬の道路は危険がいっぱい

冬になると、県南地域でも気象条件や時間、場所によっては、降雪や路面の凍結が見られます。

雪道や凍結した路面は、非常に滑りやすく、ちょっとしたハンドルの操作やブレーキ操作でも車のコントロールを失ってしまいます。

冬の道路での正しい運転知識や技術を身に付け、安全運転に努めましょう。



【降雪に備える】

道路や気象情報に注意し、冬用タイヤやタイヤチェーンをいつでも使えるように準備しておきましょう。

【運転前の準備】

運転前には、フロントガラスなどの霜や積雪を確実に取り除き、視界を確保してから出発しましょう。

【滑りやすい場所では減速】

運転中は、路面の状態を常にチェックして、凍結しやすい日陰部分や橋の上などでは、十分減速しましょう。路面が凍結しているときは、キラキラ光っています。車間距離を保って、慎重な運転を心がけましょう。

適切な利用をお願いします 110番通報

110番は、市民の皆さんと警察を結ぶ緊急時の大切なホットラインとして定着し、事件や事故などの早期解決に役立っています。事件や事故に遭ったときや目撃したときは通報をお願いします。

通報の際には、「正しく」「はっきり」「落ち着いて」の3つのポイントを心掛けて、警察官の質問に落ち着いて、順番に答えてください。

携帯電話から掛ける場合は、目標物が分からず警察官の到着が遅れる場合がありますので、現場を離れないでください。警察から再度連絡することもありますので、電源を切らないでください。

警察への問い合わせ、要望・苦情は、最寄りの警察署や交番へお願いします。また、緊急性のない相談は警察安全相談専用電話（#9110）へ電話をしてください。

お問い合わせ先
瀬戸内警察署

宝くじ助成金で女性消防隊の活動備品を購入 福岡連合町内会婦人消防隊へ配備

消防本部では、（財）日本消防協会が行う「女性による安全で災害に強い地域づくり推進事業」の助成により、軽可搬消防ポンプ式（右写真上）と応急手当セット一式（右写真下）を購入しました。



この事業は、女性消防隊や婦人防火クラブの育成強化を図るため、同協会からの助成により実施。「自分たちの町は自分たちで守る」という基本理念のもと、地域の防火防災活動の向上を図ることを目的としています。

購入したこれらの備品は、11月28日に福岡連合町内会婦人消防隊に配備しました。



同隊は、平成21年4月に結成され、啓発活動など行っています。9月12日に国府小学校で行われた総合防災訓練では、家屋の模型に放水するなど積極的に訓練にも参加しています（左写真）。

隊長の服部鈴子さんは、「家庭にいる機会が多い女性が初期消火に果たす役割は大きい。配備された機材をいつでも使えるよう訓練を重ねます」と話していました。